

第2章 福岡市墓地・納骨堂に関する市民アンケート調査

第2章 福岡市墓地・納骨堂に関する市民アンケート調査

1 調査概要

(1) アンケートの目的

この調査は、福岡市民の墓地・納骨堂に対する意識調査をすることで需要予測を行い、併せて福岡市及び近郊での墓地・納骨堂の利用実態等を調査することにより、墓地行政の参考にすることを目的として実施した。

(2) 調査時期 : 調査票発送 令和7年6月20日 回収締切 令和7年7月11日

(3) 調査の対象 : 福岡市内に居住する満18歳以上の市民

(4) 調査方法 : 郵送法（回収は郵送またはインターネット）

(5) 調査対象者数 : 4,500 サンプル（回収2,299 サンプル、回収率51.1%）

(6) 回収数 : 郵送 1,738 サンプル
インターネット 561 サンプル

(7) 調査票 : 別添（P46～49）

(8) 調査主体 : 福岡市 市長室 広聴課
（『令和7年度 市政に関する意識調査』調査機関）
福岡市 保健医療局 生活衛生課
（調査テーマ『「墓地・納骨堂」について（問6～14）』担当課）

※本調査は、市政推進上の基礎資料とするため福岡市が実施している『市政に関する意識調査』において、市民に対し墓地・納骨堂に関するアンケート調査を実施した。

令和7年度の『市政に関する意識調査』の詳細については、福岡市のホームページにて掲載している。

2 市民アンケートの調査結果・分析

(1) 標本構成

本調査で有効回収を得た対象者 2,299 人の属性は下表のとおりである。

《性別》

全 体	男 性	女 性	無回答	
2,299	965	1,318	16	上段：実数
100.0	42.0	57.3	0.7	下段：%

《年齢》

全 体	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答
2,299	207	269	356	436	369	618	44
100.0	9.0	11.7	15.5	19.0	16.1	26.9	1.9

《居住区》

全 体	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区	無回答
2,299	464	304	302	393	174	339	308	15
100.0	20.2	13.2	13.1	17.1	7.6	14.7	13.4	0.7

《福岡市継続居住予定》

全 体	住み続けたい	どちらかとい えば住み 続けたい	どちらかとい えば移りたい	移りたい	わからない	無回答
2,299	1,638	500	65	18	67	11
100.0	71.2	21.7	2.8	0.8	2.9	0.5

(2) 納骨できるお墓や納骨堂の有無

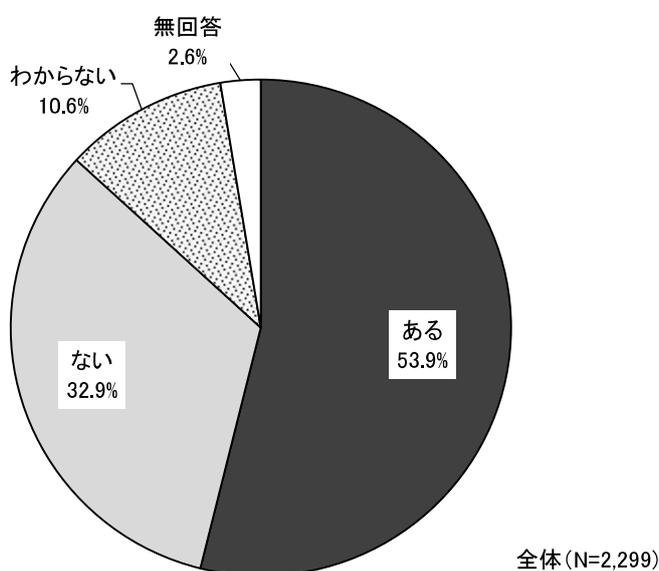
問6 あなたには、現在、あなたが亡くなったときに納骨できるお墓や納骨堂がありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

納骨できるお墓や納骨堂の有無を聞いたところ、「ある」が53.9%と最も多く、次いで「ない」(32.9%)、「わからない」(10.6%)となっている。

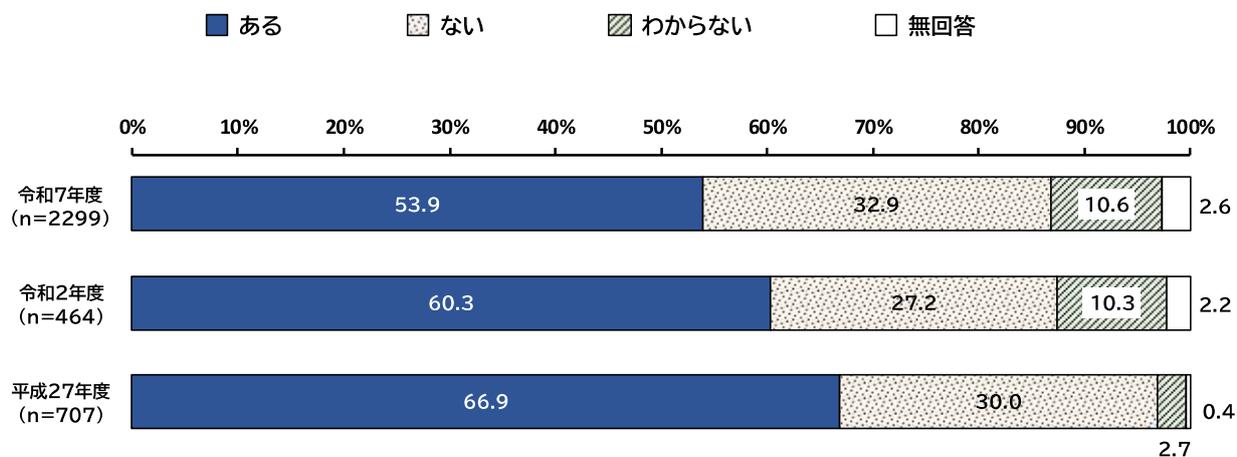
過去の調査と比較すると、「ある」は、平成27年度の66.9%から令和2年度は60.3%、今回の53.9%へと減少している。

図表2-1 納骨できるお墓や納骨堂の有無

【全体】



【過去の調査結果との比較】



※平成27年度については選択肢「ある」は「持っている」、「ない」は「持っていない」となっている。

(3) 納骨できるお墓や納骨堂の種類

問7 << 問6で「1」と回答した方におたずねします。>>

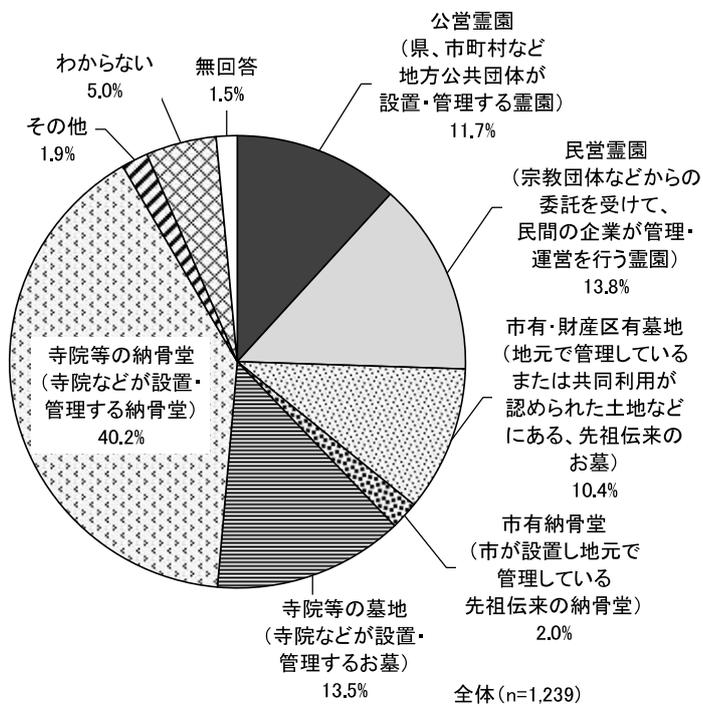
それはどのようなお墓や納骨堂ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。。

納骨できるお墓や納骨堂の種類を聞いたところ、「寺院等の納骨堂（寺院などが設置・管理する納骨堂）」が40.2%と最も多く、次いで「民営霊園（宗教団体などからの委託を受けて、民間の企業が管理・運営を行う霊園）」（13.8%）、「寺院等の墓地（寺院などが設置・管理するお墓）」（13.5%）となっている。

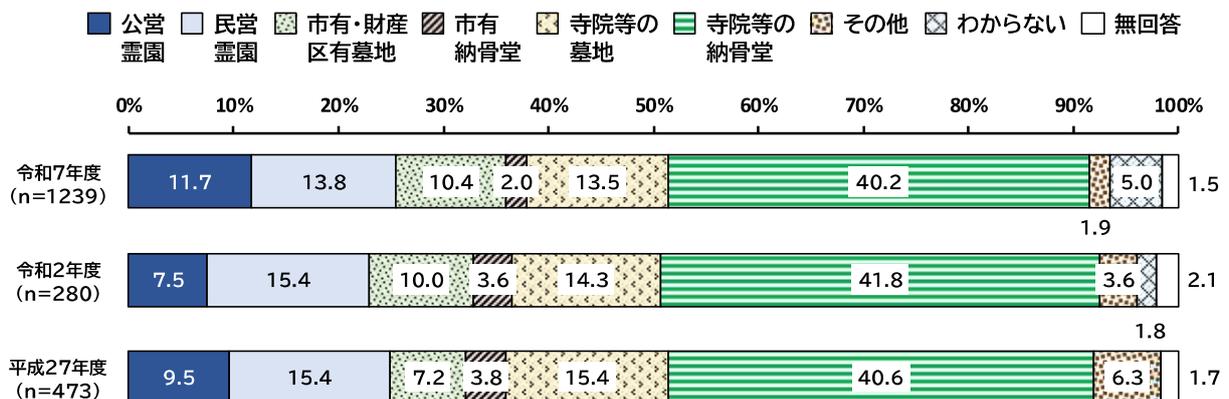
過去の調査と比較すると、「寺院等の納骨堂」が平成27年度以降4割で推移し、最も多くなっており、その他のお墓や納骨堂の割合にも大きな変化はみられない。

図表2-2 納骨できるお墓や納骨堂の種類

【全体】



【過去の調査結果との比較】



※令和2年度から「わからない」を追加している。

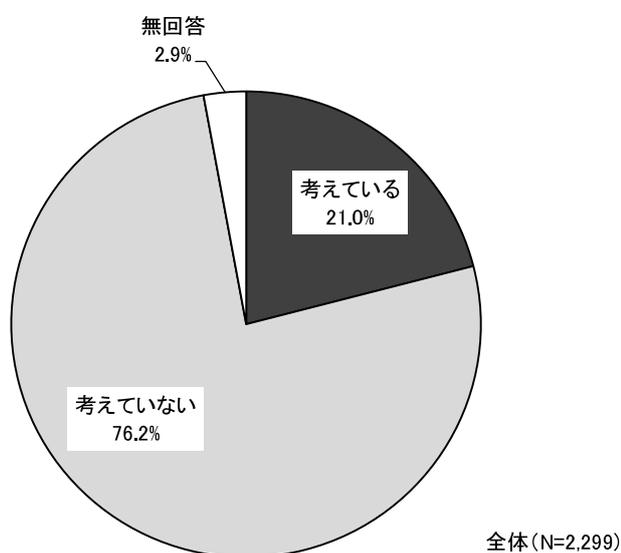
(4) 新たなお墓や納骨堂の取得意向

問8 あなたは、新たにお墓や納骨堂の取得を考えていますか（時期は関係なく）。あてはまるものを1つだけ選んでください。

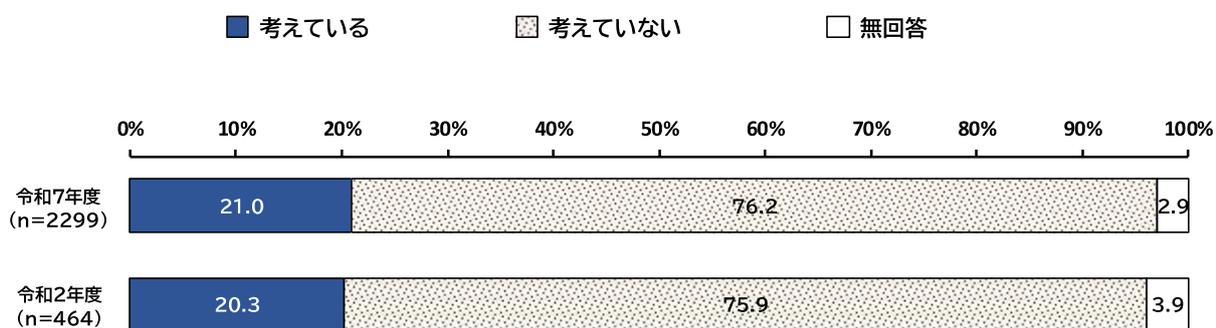
新たなお墓や納骨堂の取得意向を聞いたところ、「考えている」が21.0%、「考えていない」が76.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「考えている」は、令和2年度が20.3%、今回が21.0%と同水準で推移している。

図表2-3 新たなお墓や納骨堂の取得意向
【全体】



【過去の調査結果との比較】



(5) お墓や納骨堂を取得する際、重視すること

問9 << 問8で「1」と回答した方におたずねします。>>
 新たにお墓や納骨堂の取得を考えている理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

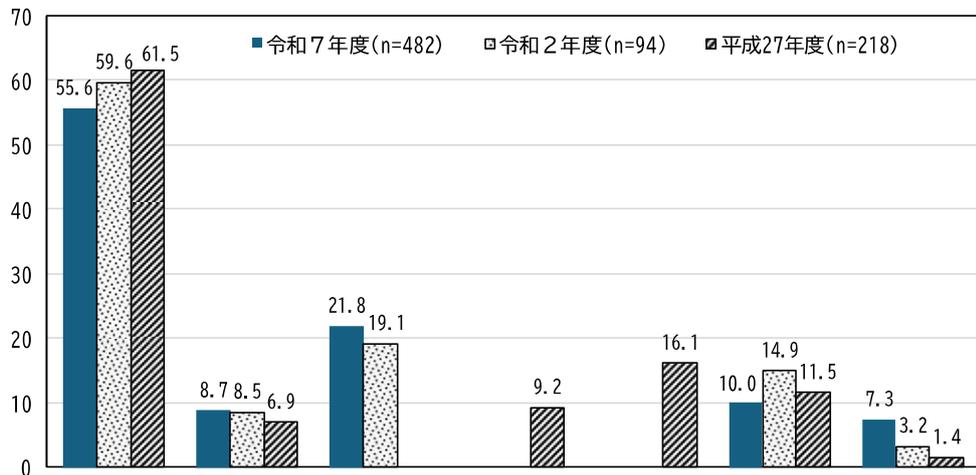
新たなお墓や納骨堂の取得理由を聞いたところ、「現在利用できるお墓や納骨堂がないから」が55.6%と最も多く、次いで「遠方にある遺骨を福岡市近郊に移したいから」(21.8%)、「その他」(10.0%)となっている。

性別にみると、男性では「遠方にある遺骨を福岡市近郊に移したいから」26.5%であるが、女性では18.5%と、男性よりも8.0ポイント少なくなっている。

年代別にみると、30代以下で「現在利用できるお墓や納骨堂がないから」が6割台と多くなっている。

過去の調査と比較すると、「現在利用できるお墓や納骨堂がないから」が、平成27年度の61.5%から令和2年度は59.6%、今回は55.6%となっており、平成27年度に比べて5.9ポイント減少している。

(%) 図表2-4 お墓や納骨堂を取得する際、重視すること



		現在利用できるお墓や納骨堂がないから	現在利用できるお墓や納骨堂に入りたくないから	遠方にある遺骨を福岡市近郊に移したいから	現在利用できるお墓や納骨堂がないから、将来のことを考えて	遠方にある遺骨を福岡市内に移したいから	その他	無回答	
令和7年度(n=482)		55.6	8.7	21.8			10.0	7.3	
令和2年度(n=94)		59.6	8.5	19.1			14.9	3.2	
平成27年度(n=218)		61.5	6.9		9.2	16.1	11.5	1.4	
令和7年度	性別	男性(n=204)	56.9	7.4	26.5			7.4	5.4
		女性(n=275)	54.2	9.8	18.5			12.0	8.7
	年代別	18~29歳(n=15)	66.7	13.3	13.3			6.7	6.7
		30代(n=41)	68.3	4.9	17.1			4.9	7.3
		40代(n=71)	54.9	9.9	25.4			9.9	2.8
		50代(n=105)	53.3	10.5	27.6			10.5	1.9
		60代(n=91)	57.1	6.6	25.3			12.1	2.2
70歳以上(n=153)	52.3	9.2	17.0			9.8	15.0		

※選択肢「現在利用できるお墓や納骨堂がないから」は、平成27年度では「現在、遺骨があるが、利用できるお墓や納骨堂がないため」と「現在利用できるお墓や納骨堂がないから、将来のことを考えて」の2つの選択肢の回答を足し合わせている。

※選択肢「遠方にある遺骨を福岡市近郊に移したいから」は、令和2年度から追加した。

※選択肢「現在利用できるお墓や納骨堂に入りたくないから」「遠方にある遺骨を福岡市内に移したいから」は、平成27年度のみ。

※平成27年度は2つまで回答。

(6) 新たなお墓や納骨堂の取得時に重視すること

問10 << 問8で「1」と回答した方におたずねします。>>

お墓や納骨堂を取得する場合、重視することは何ですか。特にあてはまるものを2つまで選んでください。

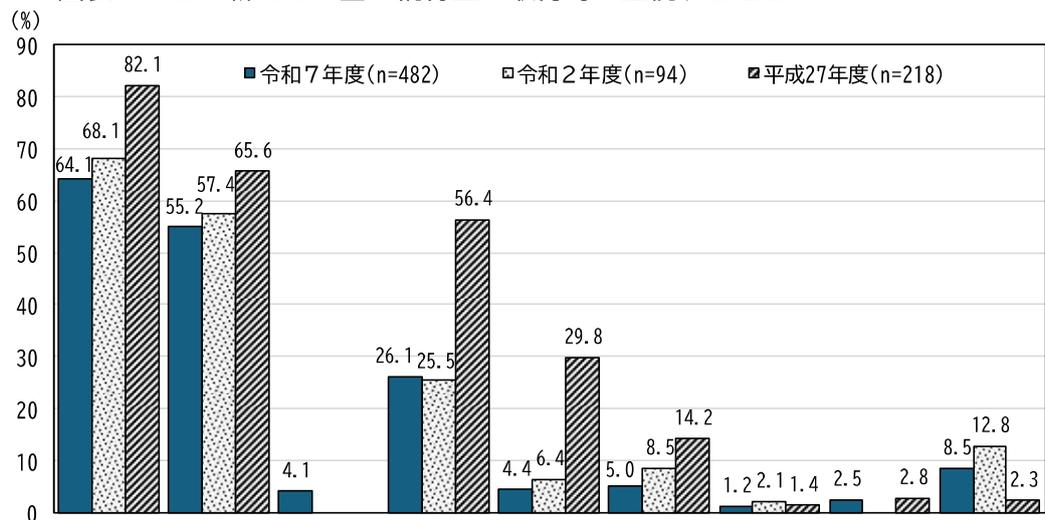
新たなお墓や納骨堂の取得時に重視することを聞いたところ、「費用（取得費や管理費）」が64.1%と最も多く、次いで「自宅からの距離や交通利便性」（55.2%）、「管理や運営の形態」（26.1%）となっている。

性別にみると、「費用（取得費や管理費）」は男性よりも女性の方が、「管理や運営の形態」は女性よりも男性の方が5ポイント以上多くなっている。

年代別にみると、60代では費用（取得費や管理費）」が7割台、18～29歳と60代では「自宅からの距離や交通利便性」が6割台と多くなっている。

過去の調査と比較すると、「費用（取得費や管理費）」、「自宅からの距離や交通利便性」は平成27年度以降減少している。また、「管理や運営の形態」も平成27年度の56.4%から今回は26.1%と、半分以上になっている。

図表2-5 新たなお墓や納骨堂の取得時に重視すること



		費用（取得費や管理費）	自宅からの距離や交通利便性	出身地・実家に近いこと	管理や運営の形態	周囲の環境	宗派や宗旨	その他	特になし	無回答
令和7年度(n=482)		64.1	55.2	4.1	26.1	4.4	5.0	1.2	2.5	8.5
令和2年度(n=94)		68.1	57.4		25.5	6.4	8.5	2.1		12.8
平成27年度(n=218)		82.1	65.6		56.4	29.8	14.2	1.4	2.8	2.3
令和7年度	性別									
	男性(n=204)	60.3	52.9	4.9	29.4	4.4	5.9	2.5	2.5	6.9
	女性(n=275)	66.5	56.4	3.6	24.0	4.4	4.4	0.4	2.5	9.8
	年代									
	18～29歳(n=15)	53.3	66.7	6.7	6.7	6.7	-	-	6.7	6.7
	30代(n=41)	68.3	41.5	4.9	39.0	9.8	-	-	7.3	4.9
	40代(n=71)	63.4	54.9	2.8	32.4	2.8	8.5	-	1.4	8.5
50代(n=105)	64.8	57.1	6.7	28.6	3.8	3.8	1.9	1.0	7.6	
60代(n=91)	71.4	63.7	3.3	25.3	2.2	8.8	1.1	1.1	5.5	
70歳以上(n=153)	60.1	51.6	3.3	20.9	5.2	3.9	2.0	2.6	11.8	

※図表上の「-」については、0.0を表す。

※選択肢「特になし」は令和2年度では提示せず、平成27年度は「特にこだわらない」となっている。

※選択肢「出身地・実家に近いこと」は、今回調査から追加した。

※平成27年は回答数制限なし。

(7) 新たに希望するお墓や納骨堂の希望形態

問11 << 問8で「1」と回答した方におたずねします。>>

どのようなお墓や納骨堂を希望しますか。あてはまるものをすべて選んでください。

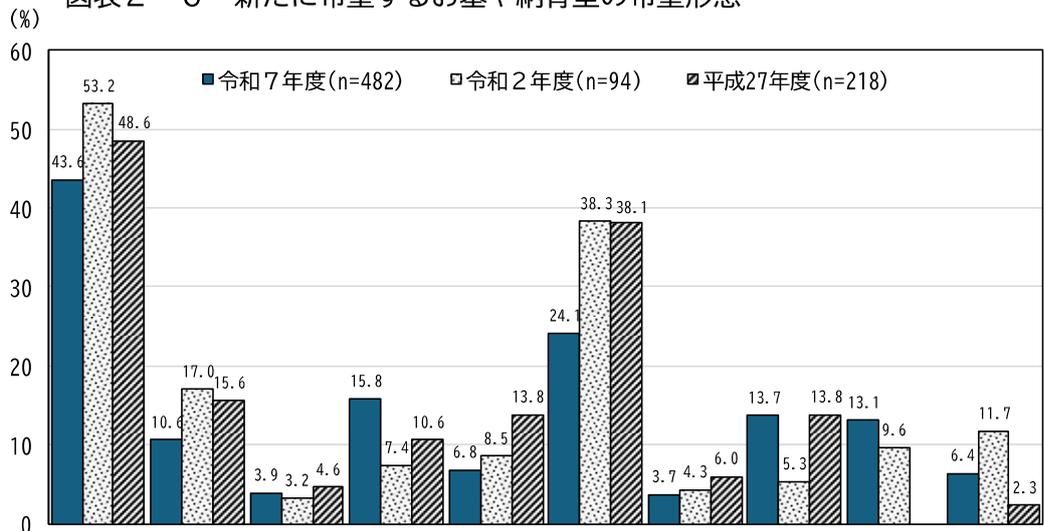
新たに希望するお墓や納骨堂の種類を聞いたところ、「公営霊園（県、市町村など地方公共団体が設置・管理する霊園）」が43.6%と最も多く、次いで「寺院等の納骨堂（寺院などが設置・管理する納骨堂）」（24.1%）、「市有納骨堂（市が設置し地元で管理している先祖伝来の納骨堂）」（15.8%）となっている。

性別にみると、「公営霊園」、「寺院等の納骨堂」は、男性の方が女性よりも7ポイント以上多くなっている。

年代別にみると、30代で「公営霊園」が26.8%と少なくなっている。

過去の調査と比較すると、最も多い「公営霊園」、次いで多い「寺院等の納骨堂」は平成27年度に比べて減少しているが、「市有納骨堂」は増加している。

図表2-6 新たに希望するお墓や納骨堂の希望形態



		公営霊園	民営霊園	市有・財産区有墓地	市有納骨堂	寺院等の墓地	寺院等の納骨堂	その他	特にこだわらない	わからない	無回答	
令和7年度(n=482)		43.6	10.6	3.9	15.8	6.8	24.1	3.7	13.7	13.1	6.4	
令和2年度(n=94)		53.2	17.0	3.2	7.4	8.5	38.3	4.3	5.3	9.6	11.7	
平成27年度(n=218)		48.6	15.6	4.6	10.6	13.8	38.1	6.0	13.8	13.1	2.3	
令和7年度	性別	男性(n=204)	47.5	14.2	3.9	19.6	9.3	28.4	2.9	13.2	9.8	4.4
		女性(n=275)	40.4	8.0	3.6	13.1	5.1	21.1	4.4	13.8	15.6	8.0
	年代別	18~29歳(n=15)	46.7	-	-	6.7	13.3	13.3	-	6.7	33.3	13.3
		30代(n=41)	26.8	12.2	4.9	7.3	7.3	19.5	-	19.5	24.4	4.9
		40代(n=71)	39.4	8.5	4.2	12.7	14.1	26.8	2.8	25.4	9.9	4.2
		50代(n=105)	42.9	18.1	4.8	13.3	5.7	22.9	5.7	10.5	17.1	6.7
		60代(n=91)	48.4	13.2	1.1	15.4	6.6	24.2	5.5	17.6	9.9	2.2
70歳以上(n=153)	47.7	5.9	5.2	22.9	3.9	26.1	2.6	7.2	7.8	9.8		

※図表上の「-」については、0.0 を表す。

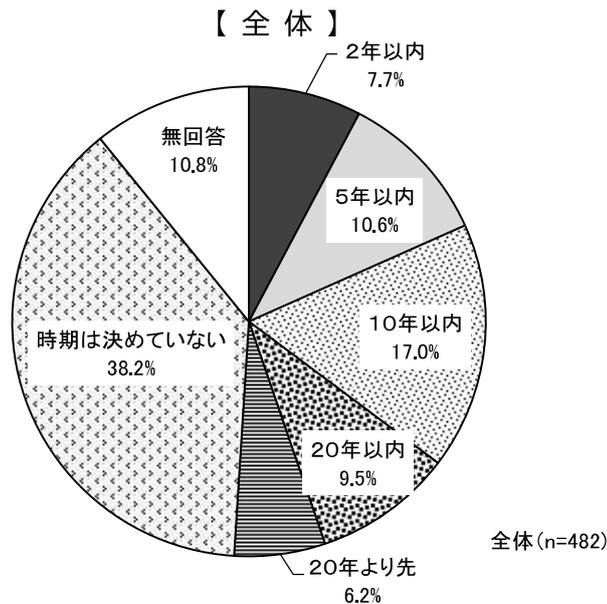
※選択肢「わからない」は令和2年度から追加した。

(8) 新たなお墓や納骨堂の取得時期

問12 << 問8で「1」と回答した方におたずねします。>>
 お墓や納骨堂の取得はいつ頃を検討していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

新たなお墓や納骨堂の取得時期を聞いたところ、「時期は決めていない」が 38.2%と最も多く、次いで「10年以内」(17.0%)、「5年以内」(10.6%)となっている。

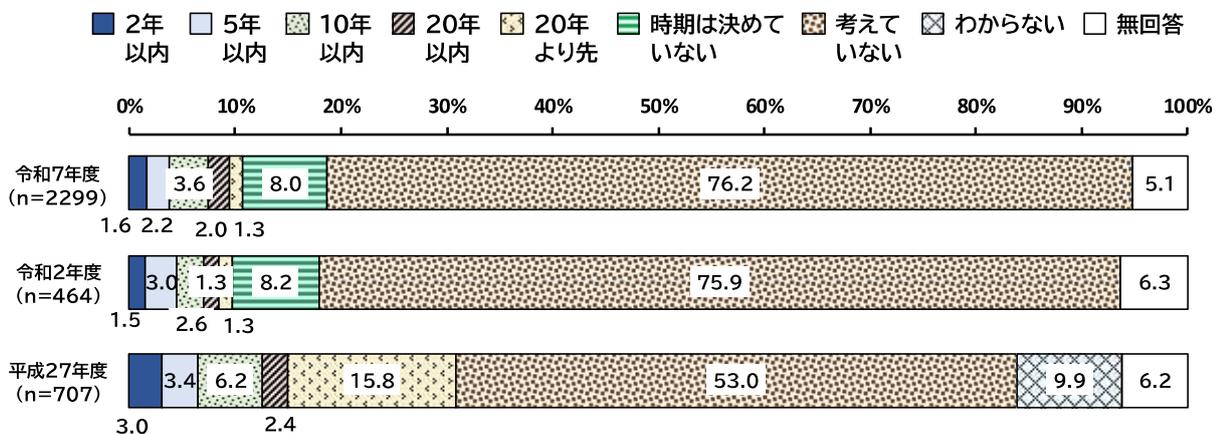
図表2-7 新たなお墓や納骨堂の取得時期（取得意向のある人を対象）



また、各年度回答のあった全サンプルを対象として、取得時期をみたのが下図である。

過去の調査と比較すると、10年以内に取得意向のある割合（「2年以内」+「5年以内」+「10年以内」）は、平成27年度は12.6%、令和2年度は7.1%、今回が7.4%、平成27年度よりも少ないが、令和2年度と同水準となっている。

図表2-8 過去の調査結果との比較（全サンプルを対象とした）



※選択肢「時期は決めてない」は令和2年度から追加した。
 ※選択肢「考えてない」は、平成27年度では「取得は特に考えてない」となっている。
 ※選択肢「わからない」は、平成27年度のみ。

(9) 現在お墓や納骨堂について感じている問題

問13 あなたは、現在お墓や納骨堂について何か問題を感じていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

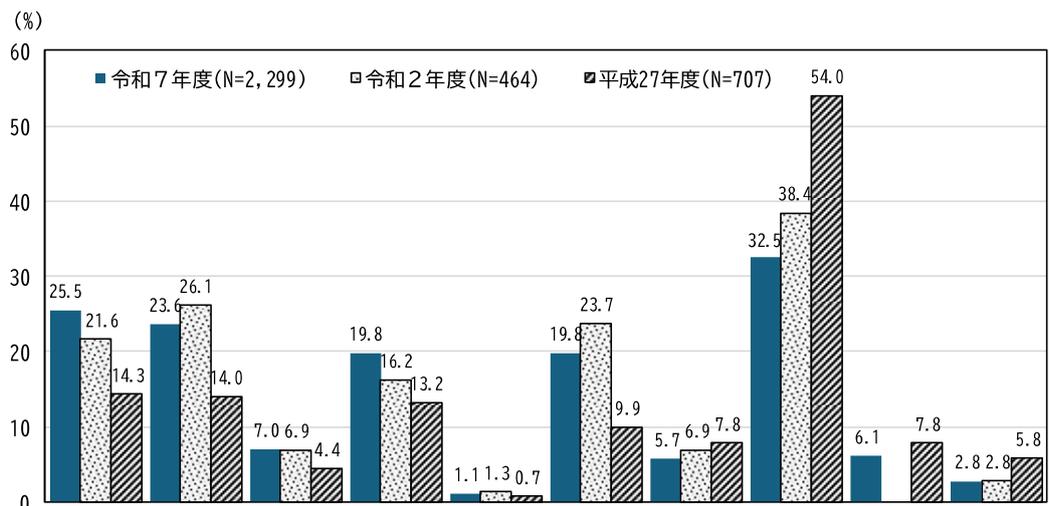
現在お墓や納骨堂について感じている問題を聞いたところ、「問題を感じていない」が32.5%と最も多く、次いで「お墓や納骨堂の承継者がいない」(25.5%)、「取得費や管理費が高い」(23.6%)となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、18～29歳と70歳以上で「問題を感じていない」が4割台、40～60代で「お墓や納骨堂の承継者がいない」が3割台と他の年代に比べて多くなっている。

過去の調査と比較すると、「問題を感じていない」が平成27年度の54.0%から今回の32.5%に大幅に減少している。逆に、平成27年度よりも増加しているのは、「お墓や納骨堂の承継者がいない」、「取得費や管理費が高い」、「お墓や納骨堂の管理が難しい」、「漠然とした不安がある」である。

図表2-9 現在お墓や納骨堂について感じている問題



		承継者がいない	取得費や管理費が高い	管理が難しい	お墓や納骨堂の管理が難しい	お墓や納骨堂の管理が難しい	漠然とした不安がある	その他	問題を感じていない	現在利用できない	無回答
令和7年度(N=2,299)		25.5	23.6	7.0	19.8	1.1	19.8	5.7	32.5	6.1	2.8
令和2年度(N=464)		21.6	26.1	6.9	16.2	1.3	23.7	6.9	38.4	7.8	2.8
平成27年度(N=707)		14.3	14.0	4.4	13.2	0.7	9.9	7.8	54.0	2.8	5.8
令和7年度	性別										
	男性(n=965)	27.2	22.2	3.7	18.0	1.6	18.0	4.1	35.1	6.5	2.9
	女性(n=1,318)	24.4	24.6	9.5	21.2	0.8	21.2	7.0	30.6	5.8	2.6
	年代										
	18～29歳(n=207)	15.5	19.8	3.4	19.8	1.0	15.5	2.4	47.8	7.2	1.4
	30代(n=269)	20.1	28.6	5.6	26.4	2.2	21.2	5.9	34.9	8.2	1.5
	40代(n=356)	30.3	28.4	8.1	26.1	0.6	21.6	5.1	23.0	7.6	1.4
50代(n=436)	31.9	28.7	12.4	22.9	1.6	24.8	8.0	24.5	4.6	0.9	
60代(n=369)	30.4	24.7	7.6	20.6	0.5	24.1	6.2	26.8	5.1	2.2	
70歳以上(n=618)	20.7	15.5	4.5	10.4	1.0	14.1	5.5	40.6	5.8	6.0	

※選択肢「取得費や管理費が高い」は、平成27年度では「墓地・墓石の値段が高い」と「納骨堂の値段が高い」の2つの選択肢の回答を足し合わせている。

※選択肢「現在利用できないお墓や納骨堂がない」は、令和2年度では提示していない。

(10) 将来、希望する埋葬等の供養の方法

問14 将来、あなたが亡くなった場合、埋葬等の供養の方法はどのような形式のものを希望しますか。
 あてはまるものをすべて選んでください。

将来、希望する埋葬等の供養の方法を聞いたところ、「納骨堂」が37.0%と最も多く、次いで「散骨」(28.2%)、「墓地」(26.1%)となっている。また、『合葬』に係る選択肢 a~c の回答率を合計すると、23.7%あり、「納骨堂」、「散骨」、「墓地」に次いで多くなっている。

性別にみると、女性では「樹木葬」が26.0%と男性(17.9%)に比べて多くなっている。

年代別にみると、年代が高くなるほど『合葬』は多くなっている。

図表2-10 将来、希望する埋葬等の供養の方法

